

# 平成29年度訪問型職場適応援助者

## 養成研修 実施要領

### 1 目的

就労支援に従事する者がジョブコーチの資質を持つことにより、就労支援機能を強化し、障害のある人が自立した生活を送れる環境を形成することを目的とする。

2 日程 平成29年11月27日（月）～12月2日（土）

3 内容 カリキュラム（別紙1）のとおり

4 会場 尼崎中小企業センター（尼崎市昭和通2丁目6-68）  
※実務演習の実施先については、後日連絡します。

### 5 対象者

障害者の就労支援に従事した経験がある者、または今後従事する予定のある者で、ジョブコーチ支援に関する知識技能の習得を希望する者

6 定員 30名

7 費用 52,000円（消費税含む）

8 申込方法 所定用紙（別紙2）により、FAXで申込すること。

### 9 その他

修了には、カリキュラム（別紙1）に示す全時間の出席が必要となります。  
原則として、遅刻早退は認められません。

#### 【問い合わせ先】

特定非営利活動法人 全国就業支援ネットワーク  
〒547-0026 大阪市平野区喜連西 6-2-55  
TEL06-6704-7201 Fax06-6704-7274  
Email ; info@sien-nw.jp

別紙 1 訪問型職場適応援助者（ジョブパートナー）養成研修カリキュラム

科 目		時間
開講式/ガイダンス		
1	障がいの概念と職業リハビリテーション概論	1.5
2	障がい者の雇用促進施策及び諸制度	1.5
3	地域の産業動向や雇用情勢に合った職業能力開発	1
4	障害者総合支援法の解説	1
5	ケアマネジメントの理論と実際	1
6	訪問型職場適応援助者の職務	3
7	事業所の人事や労務担当者と就労支援機関支援者との関わり	2
8	課題分析の理論と作業指導の実際	4
9	障がい特性に応じた就業支援の方法（身体障がい編）	1
10	障がい特性に応じた就業支援の方法（知的障がい編）	1
11	障がい特性に応じた就業支援の方法（精神障がい編）	1.5
12	障がい特性に応じた就業支援の方法（発達障がい編）	1.5
13	職場適応援助者による具体的な支援の方法	3
14	事業所内調整とマッチング	5
15	就労定着（生活の安定）を目的とした地域社会資源の活用	2
16	就労定着に向けた支援計画（就労と生活）作成とこれに基づく支援の実際	2
17	実務演習 1（事業所での職場適応援助者による支援の実際）	7
18	実務演習 2 ケース事例検討	3
閉講式		
合計時間数		42

## 平成 29 年訪問型職場適応援助者 養成研修 申込書

ふりがな	
氏 名	
年 齢	
所属団体名	
事業種別	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>就業・生活支援センター</span> <span>就労移行支援事業所</span> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 5px;"> <span>就労継続A型事業所</span> <span>就労継続B型事業所</span> </div> <div style="margin-top: 5px;">             その他( )  <small>※該当する種別に○をつけてください。</small> </div>
職 名	
就労支援の経験	年 月
就労支援以外の経験 <small>※福祉施設や保健・医療機関等における相談支援や生活支援など</small>	従事年数： 年 月 従事内容：
職場適応援助者助成金 活用の見込	有 ・ 無
所属事業所 所在地	〒
電話番号	
FAX 番号	